

ほんとうにいいの？

問題は山積みなのに、原発は再稼働に向けて動き出しています

4 原子力でつくる電気は安くありません

原発の発電のコストは表向き8.53円/Kwhとされていますが、研究開発費用や立地対策費用といった「政策支出」(税金による国の財政支出)を加えると10.25円/Kwhとなり、火力より高くなります。さらに寄付金、使用済み核燃料の処理費用、福島原発事故の収束と被害者への補償のための莫大な費用(すでに8.5兆円)が加わり、原発の発電コストはさらに上がります。

参考 大島第一原発はやはり割に合わない
東洋経済新報社より

会社	コスト (円/KWh)
原子力	10.25
火力	9.87
水力	3.86

3 原発ゼロでも電気は足りません

昨年9月以来、日本で動いている原発は一基もありません。記録的猛暑だった昨年夏、九州では電力の最大需要が想定以上となり、川内原発を再稼働すれば1年間で50トンの使用済み核燃料が出ますが、貯蔵プールの使用済み核燃料はすでに許容量の7割に達しています。同じく九州の玄海原発では、再稼働をすれば3年でプールが満杯になります。

地域	供給力 (MW)	予備率 (%)
北九州	10.5	10.5
東九州	5.5	6.7
中部	9.0	9.0
関西	3.0	3.0
中国	5.2	5.2
四国	5.9	5.9
九州	3.1	3.1

2 核のゴミを将来に押し付けることはできません

使用済み核燃料は何万年にわたって厳重な安全管理が求められるのに、その処分方法も最終処分場も見通しがありません。川内原発を再稼働すれば1年間で50トンの使用済み核燃料が出ますが、貯蔵プールの使用済み核燃料はすでに許容量の7割に達しています。同じく九州の玄海原発では、再稼働をすれば3年でプールが満杯になります。

1 福島の現実～「原発はいらない」

福島第一原発事故から3年、いまだに14万人もの人々が避難生活を余儀なくされ、先が見えない苦しい生活の中で「震災関連死」は1688人にのぼります(3月25日現在)。放射能汚染水漏れなど事故収束の目処さえ立っていない。福島では県議会と県内59市町村の全地方議会が県内の全原発廃炉を決定し、県議会議長「福島県民は原子力はこりこりとして再稼働を推進する原子力発電関係道県議員協議会を退会しました。」

子どもたちに残せません

再稼働させないために私たちができること

電話して伝えよう!!

「再稼働はやめてほしい」と伝えよう。

首相官邸 (首相:安倍晋三)	tel.03-3581-0101
九電本社 (社長:瓜生道明)	tel.092-761-3031
鹿児島県庁 (知事:伊藤祐一郎)	tel.099-286-2111

抗議に行こう!!

各所で行なわれている抗議に参加して、多くの方が反対していることを可視化しよう。

毎週金曜日「再稼働反対!首相官邸前抗議」
18:00~20:00 場所:首相官邸前・国会前 主催:首都圏反原発連合

第2・3・4・5金曜日「川内原発再稼働阻止抗議街宣」
18:00~19:00 場所:天文館(鹿児島市) 主催:かごしま反原発連合有志

ポスティング・街頭配布しよう!!

多くの人にこのリーフレットを配って問題を共有しよう。

「川内原発再稼働やめろ!キャンペーン」
リーフレットのお申し込みはこちらから
URL: <http://coalitionagainstnukes.jp/?p=4250>

●カンパのお願い●

このキャンペーンはすべてカンパで運営しています。ご協力お願いいたします。

ゆうちょ銀行(郵便局)からの場合
[口座名称] 首都圏反原発連合 [記号番号] 00170-1-291074

他銀行からの場合
[銀行名] ゆうちょ銀行 [口座名称] 首都圏反原発連合
[店名] 〇一九(019)店 [預金種目] 当座 [記号番号] 0291074

NO NUKES MAGAZINE 別冊 2014年4月25日発行

川内 原発再稼働 マジか?号

原発再稼働でほんとうにいいの?